

内閣総理大臣 安倍晋三様
国土交通大臣 大田昭宏様
沖縄防衛局長 井上一徳様
海上保安庁長官 佐藤雄二様

2015年5月5日

辺野古新基地建設に反対する抗議船を

海上保安庁が転覆させたことに抗議する声明

日本基督教団 京都教区 第79回(合同後第49回) 定期総会

米軍普天間飛行場の「返還」を「移設」とすりかえた名護市辺野古への新基地建設で、
こともあろうに沖縄屈辱の日である4月28日午前11時半ごろ、反対する市民ら4人が乗
っていた抗議船1隻が転覆し、うち1人が救急搬送された件について、海上保安庁の職員
が乗り移り、意図的に転覆させるという明らかな違法行為がなされたことに、強く抗議い
たします。

そのうちの1人は京都教区内の教会に所属し、子どもたちや教会に通うお年寄りの方々
と「優しく」関わってきた好青年です。その善良な市民に対し、法的根拠を持たない強制
力(暴力)で、拘束し、罵倒し、傷を負わせたことは、海の秩序を守る海上保安庁とし
て、あるまじき暴挙と言うより他ありません。命を救う“海猿”にあこがれて海保職員に
なった方もおいででしょうが、権力を笠に着、徒党を組み制圧する行為は、“海猿”なら
ぬ猿……(これは猿に対して失礼か。撤回します)。心の底から抗議し、もし人の心が残
っているのなら、今すぐ違法な拘束と取り締まりと暴力を止め、もっと「優しく」するよ
う要請いたします。

以上